

マネックス・フルトン・チャイナ・フォーカス

<愛称：チャイナ フォーカス>

追加型投信／海外／株式／特殊型

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「マネックス・フルトン・チャイナ・フォーカス」は、この度、信託約款の規定に基づき、繰上償還の運びとなりました。

当ファンドは、中国および中国周辺国の株式、株価連動証券ならびに株価指数先物に投資を行い、信託財産の中・長期的な成長を目指して運用を行いました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2019年8月20日～2019年11月20日

第14期	償還日：2019年11月20日	
償還日 (2019年11月20日)	償還価額	20,074.69円
	純資産総額	1,061百万円
第14期	騰落率	4.5%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

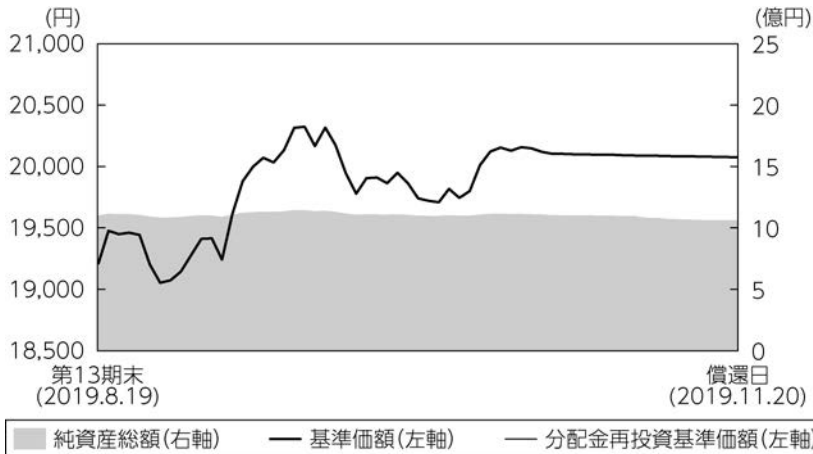
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



第14期首： 19,206円
 償還日： 20,074.69円
 (既払分配金0円)
 騰落率： 4.5%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

主として中華人民共和国（香港を含み、以下「中国」といいます。）ならびに中国周辺国の株式、株価連動証券ならびに株価指数先物に投資を行った結果、各市場が上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第14期		項目の概要
	(2019年8月20日 ～2019年11月20日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	99円	0.499%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は19,886円です。
(投信会社)	(56)	(0.283)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(40)	(0.202)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(3)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	9	0.047	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(9)	(0.043)	
(先物・オプション)	(1)	(0.004)	
(c) 有価証券取引税	25	0.128	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(25)	(0.128)	
(d) その他費用	8	0.041	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(8)	(0.039)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.002)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	142	0.715	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

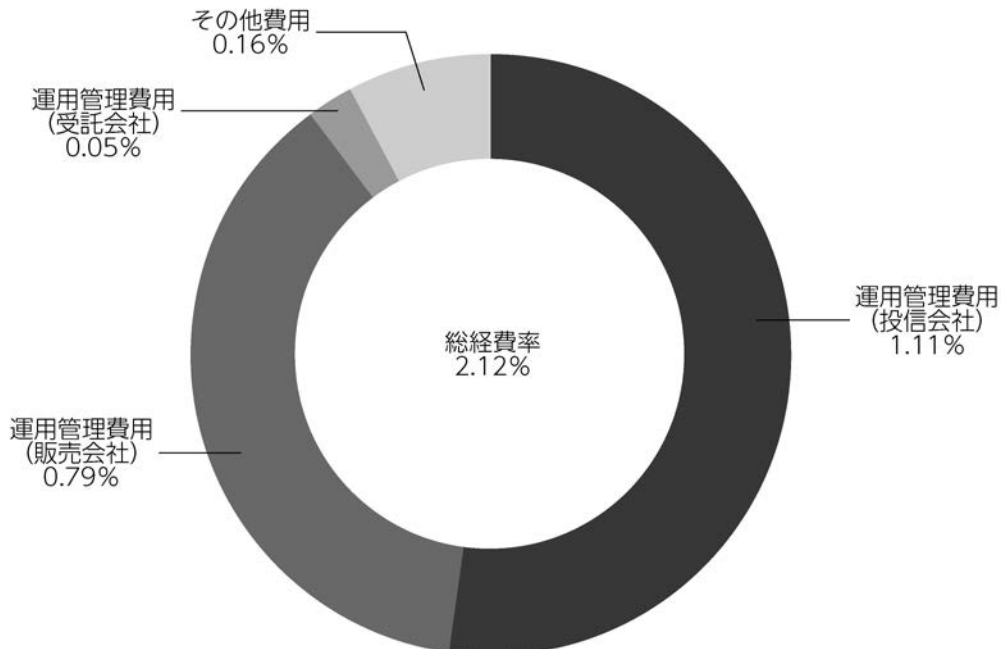
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 当ファンドは成功報酬制を採用しております。なお、当期成功報酬はございません。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.12%です。



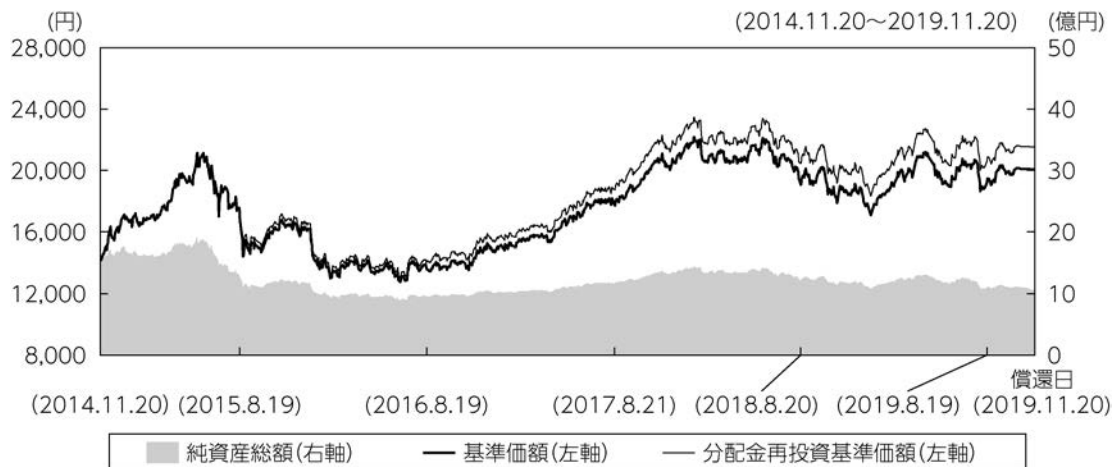
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2014年11月20日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2015年8月19日 期首	2016年8月19日 決算日	2017年8月21日 決算日	2018年8月20日 決算日	2019年8月19日 決算日	2019年11月20日 償還日
基準価額 (分配落) (円)	16,674	13,592	17,725	19,068	19,206	(償還価額) 20,074.69
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	250	280	260	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△17.0	32.5	9.0	0.7	4.5
純資産総額 (百万円)	1,252	945	1,153	1,205	1,098	1,061

(注) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

投資環境

●株式

香港株式市場は上昇しました。米国と中国の通商関係の改善に向けた交渉に関する観測や、米国の金融政策の見通し、中国や香港の景気動向などが材料視されました。

中国A株市場はほぼ横ばいとなりました。米国と中国の通商関係を巡る思惑や中国の景気動向などが材料視されました。

台湾株式市場は上昇しました。米国など先進国市場の影響や、主要なハイテク関連企業の業績への期待感などが材料視されました。

●為替市場

為替市場については、米国政府が目指す政策や、米国及び日本の金融政策などを背景に、円が米ドルに対して弱含む展開となりました。また、香港ドルや台湾ドルに対しても同様でした。

ポートフォリオについて

当ファンドは、主として中国、および台湾など中国周辺国の企業の株式（DR（預託証券）を含む）ならびに中国A株市場に上場する株式を対象とする株価連動証券への投資を行うと同時に、株価指数先物を売建てることにより、絶対収益の獲得を目指します。なお運用にあたっては、フルトン・ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッドに運用指図に関する権限の一部（円の余資運用以外の運用に関する権限）を委託しています。繰上償還を迎えるにあたり、より十分な流動性確保の観点から、2019年9月以降は保有する資産の売却を進めました。

<基準価額の主な変動要因>

●プラス要因

- ・当期における各市場の上昇

●マイナス要因

- ・特にございませぬ。

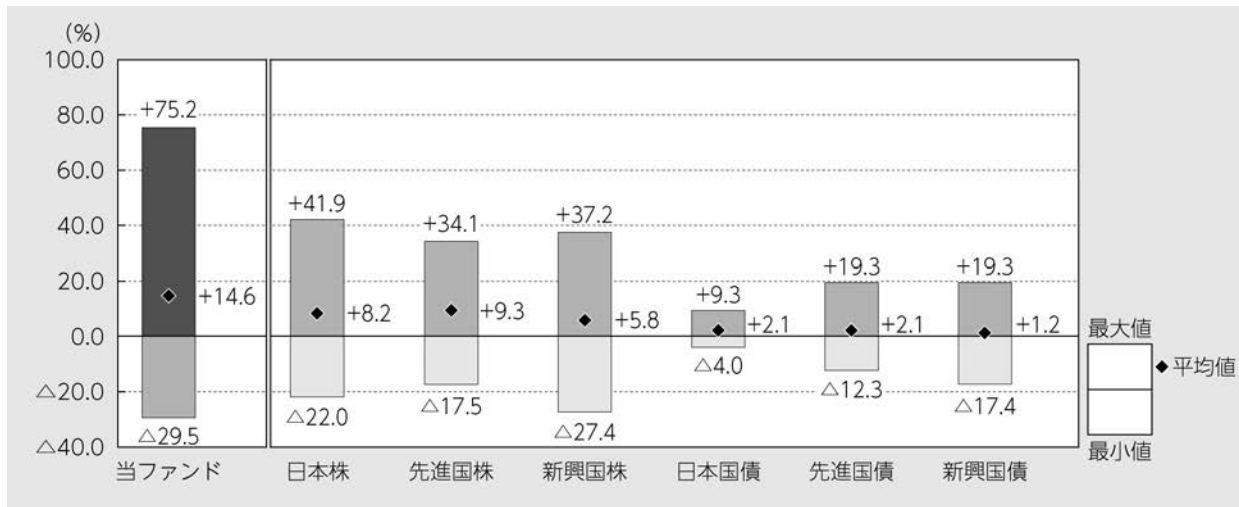
※設定来の運用経過については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式／特殊型
信託期間	2006年8月10日から2019年11月20日（当初無期限）までです。
運用方針	中国大陸市場・香港市場・台湾市場に上場する株式にそれぞれ1/3程度ずつ投資することを基本とします。 中国大陸市場に上場する株式のうち、外国人投資家の投資に制限がある人民元建ての中国A株への投資も行います。
主要投資対象	中国および中国周辺国の株式、株価連動証券ならびに株価指数先物取引を主要投資対象とします。
運用方法	個別銘柄（A株連動証券を含みます。）のロング戦略と株価指数先物のショート戦略を組み合わせる運用方法により、実質株式組入比率（A株連動証券を含みます。）をファンドの純資産総額の50%～80%程度とすることを基本とし、各株式市場全体の値動きによる影響の軽減を図ります。 <ロング戦略> 各株式市場において、市場全体の値動きに対して超過収益が見込まれる個別銘柄（A株連動証券を含みます。）の選択を行い買建てます。 <ショート戦略> 株価指数先物取引の売建てを行います。 外貨建資産については、機動的な為替ヘッジで為替変動リスクの低減を図ることにより、円ベースでの絶対収益の獲得を目指します。 円の余資運用以外の運用の指図に関する権限を、フルトン・ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッドに委託します。
分配方針	毎期、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、委託会社が基準価額の水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2014年11月～2019年10月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2019年11月20日現在）

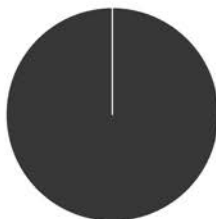
当ファンドに組入れておりました有価証券は期中に全て売却いたしました。

◆資産別配分



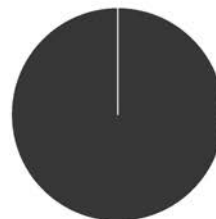
その他
100.0%

◆国別配分



その他
100.0%

◆通貨別配分



その他
100.0%

(注1) 比率は償還時における純資産総額に対する割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。

(注3) 国別配分につきましては発行国（地域）を表示しております。

純資産等

項目	償還時
	2019年11月20日
純資産総額	1,061,691,845円
受益権総口数	528,870,981口
1万口当たり償還価額	20,074.69円

(注) 当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は43,183,895円です。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所（㈱東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、㈱東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(このページは白紙です)

